



# 井上石灰工業 株式会社（高知県）



代表者：代表取締役社長 井上 孝志

所在地：南国市蛸が丘2丁目3番5

業種：製造業

事業内容：無機農薬、高純度カルシウムなどの製造販売及び育種事業

設立年：1960年（昭和35年）

従業員数：92人（男性68人、女性24人）

URL：<https://www.inoue-calcium.co.jp/>

## 企業の取り組み状況等

### 背景

昔ながらの石灰産業が衰退していく中で、石灰を活用した付加価値の創造に向け、事業領域の拡大に積極的に挑戦を続けてきました。会社の成長、事業拡大に伴い、この10年あまりで従業員数は倍増。しかし、若い従業員が増えたことで、組織の成長に対して管理体制が追いついていないという実態が浮き彫りに。社内制度の見直しに着手したことが「働き方改革」のスタートでした。

### 取組

#### 【社内のつながり強化】

- 部門を超えて若手従業員が集まる委員会「なんでもこい会」を立ち上げ。各部署の困りごとや活動を共有するとともに、全社的なイベントの企画・開催を行い、横のつながりを強化。
- 各界各分野の先駆者の体験談を紹介する記事を読み、内容について意見交換を行う社内勉強会「木鶏会」を毎月開催。従業員同士の相互理解を深め、企業理念の共有や浸透を図ることで会社全体の連帯感の向上につながっている。

#### 【労働時間格差の解消】

- 製造部門の一日の労働時間を短縮し、事務部門との年間労働時間が均一となるように調整。設備投資により現場作業の自動化も図り、生産目標を維持できるよう取り組んだ。

#### 【従業員のやりがい向上】

- 給与体系・人事評価制度について、従業員の意見を踏まえ、明確な評価基準を設けるとともに、従業員各自で目標設定をし、上司との面談で評価をフィードバックする仕組みを構築。

#### 【仕事と家庭の両立支援】

- 従業員の年次有給休暇の取得日数を毎月集計し、管理者へ通知する取組を行っている。現在は全従業員年間8日間の休暇取得を目標に取組を推進している。
- 2021年3月より在宅勤務（テレワーク）を新型コロナウイルス対策として導入。2021年4月からは正式に社内規定を設け、その後、在宅勤務手当を新設した。現在は、新型コロナウイルス対策に限らず小さな子どもを持つ従業員への両立支援や働き方改革の一環として在宅勤務（テレワーク）を推進している。

#### 【健康経営への取組】

- ストレスチェックを3年に1度実施（小規模事業場に該当するため、実施は努力義務）
- 女性従業員への婦人科検診の受診勧奨

#### 【人材育成】

- 自己啓発支援として、自己負担により、会社所定の資格を取得した場合、資格に応じて褒賞金5,000～70,000円を支給。

### 成果

- 初の女性管理職の誕生（令和3年度）
- 年次有給休暇取得率76.8%（令和3年9月末時点）
- 平成30年10月以降、男性従業員の育児休業取得率100%
- 健康経営優良法人（中小規模法人部門）認定の取得（経済産業省・2021年）
- くるみん認定の取得（厚生労働省・2020年）
- ユースエール認定の取得（厚生労働省・2020年）

#### 応援しています！

従業員の皆さん心身ともに健康で、やりがいを持って働き続ける事ができるよう、社員同士の繋がりによる風通しの良い職場作りや、育児や健康についての情報共有による仕事と家庭の両立支援、職場環境向上など今後も取り組みを進めます。

#### 活用しました！

育児休業を取得しました。数日間、妻に代わって赤ちゃんと夜を過ごしました。寒中ミルクを作り、おむつを替え、布団に寝かすと泣くので抱きかかえたままウトウトするというのを繰り返しました。ようやく眠りに入れそうかと思ったときにまたミルクを欲しがって泣かれるため、本当に大変でした。妻はもちろん、自分の両親にも改めて感謝したいと思いました。（30代男性）